



伊江島民家体感学習泊



有限会社 TM.Planning



株式会社 こころ

就航前、就航中の注意点

本部港でスーツケース（大きな荷物）はコンテナに積んでください。

本部発就航時間の 60 分前に引き渡しをお願いします。その後、乗船し楽しい 30 分の船旅を！

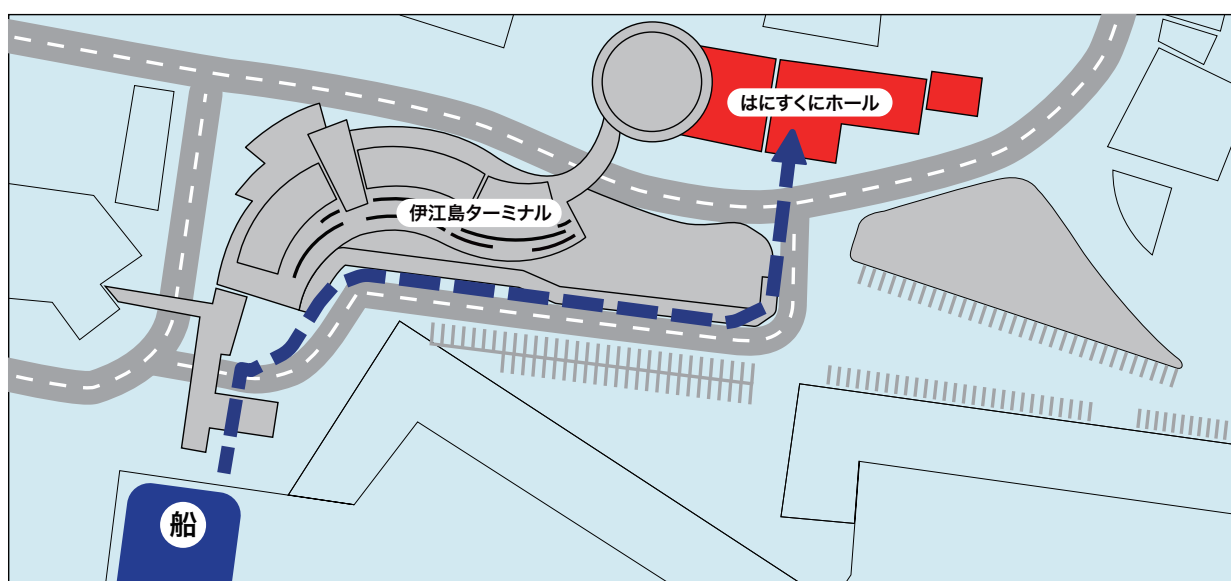
（他の一般客もいますので、就航中の船内ではマナーを守ってください。）

下船、入村式について

伊江島についてからの下船は、一般客の後に下船をお願いします。港を見て右側の階段を降りてください。降りたら担当の指示に沿って入村式会場へ流れて移動します。本部港で預けた荷物は、入村式後に民家さんと一緒に受け取ります。

※入村式・離村式会場は、はにくすにホール予定です。予約が取れない場合は、会場が決まり次第ご連絡いたしますのでご了承ください。

●入村式会場経路図



入村式整列について

入村式会場では生徒の「組・班・名前」の入ったプラカードを持った民家さんが待っています。

民家さんの前に立って一列で並んでください。整列後、式を開始します。

会場無での整列イメージ



入村式プログラム

- ① 琉球舞踊
- ② 生徒代表挨拶
- ③ 学校代表挨拶
- ④ 民家代表挨拶
- ⑤ その他連絡
- ⑥ 事務局から注意事項



民家さんが生徒の名前の入ったカードを持っています

民泊体験中について

民家さんへは、健康チェックを「朝・昼・夜」周知しています。民家体験中は、弊社が 24 時間対応致します。18 時以降は夜間対応電話に切り替わります。(連絡先 0980-49-5545)

入村後 1～2 回程度、島内の案内(巡回)スタッフが案内します。(希望制)

当日先生方が自由に使える車(7 名乗り)1 台を用意します。(無料)

※追加で車・自転車・バイク等を借りたい場合は、TM プランニング(0980-49-5208)までご連絡ください。

民家割り当てについて

70 件の協力民家があります。割り当ては平等にするために受け入れ回数で割り当てを行います。(各民家さんにこの日はできますか?と聞かずに割り当てをしています。)

民家さんの都合で受け入れができない事もあります。変更が出る場合がございますがご理解ください。

最近の物価高騰で民家から 5 名、6 名でお願いがありました。ご理解とご協力をお願いします。

生徒人数の $\div 5.7$ 計算します。(生徒様の人間関係で増減などある場合はご連絡ください。)

3 名以下の割り当ての際、追加料金が発生します。(1 泊 3,000 円、2 泊 6,000 円プラス)

学校様に名簿の提出は、予定日の 2 ヶ月前に旅行社様を通じてメールにてお送りします。

出来るだけ早めに提出できるように努力します。

民家情報は、PDF データで作成します。A4 用紙に 4 件情報記載があります。その情報を元に生徒割り当てをお願いします。

割り当ての際に一番注意してほしいのが、生徒の動物アレルギーです。家畜・ペット情報(犬・猫)の記載がある民家は、注意してください。

割当表の生徒情報入力は、指定の Excel シートをお願いします。

重度な食事アレルギーの生徒さんは、専門業者の代替食メニューで対応します。(メニュー・成分表を保護者に確認します。)

民家泊中に海水浴を許可する学校様へ

保護者の同意書を提出するようお願い致します。完全ライフジャケット着用です。同意書がもらえない生徒は海水浴禁止となります。

ビーチ施設清掃管理料 100 円、シャワー料 200 円 ※泳がない学生も、着替えは持たせてください。

ライフセイバーの要請をお願い致します。(2h～3h、1 名 7,000 円)



民家情報一覧表

民家 ID		氏名	シマブクロ ケンジ 島袋 健次	年齢	61	家族構成				受入人数	受入性別
				性別	男	氏名	年齢	続柄	性別	4 ～ 6 人	両
104	〒住所	905-0504	沖縄県国頭郡伊江村字 西江前 53	喫煙者	無し	光枝	61	妻	女	体験内容	
		トイレ		洋	沖縄料理体験 琉球舞踊体験 貝細工 琉装（着付け） 農業体験（さとうきび、 島らっきょうの草取り）						
		家畜／ペット									
	TEL 携帯	0980-49-3976 090-1948-2708	ヤギ（敷地外）								
	職業	農業	民家泊中に、手伝いを協力する物がある		あり / (なし)						
			備考								
	受入中に、父母が昼 / 夜に仕事がある		あり / (なし)								
父 / 母 昼 / 夜		備考									

民家 ID		氏名	ナガミネ チョウトク 長嶺 長徳	年齢	83	家族構成				受入人数	受入性別
				性別	男	氏名	年齢	続柄	性別	4 ～ 6 人	両
113	〒住所	905-0501	沖縄県国頭郡伊江村字 東江上 707	喫煙者	無し	定子	81	妻	女	体験内容	
		トイレ		洋	島内戦跡案内 沖縄料理体験（サーターアングギー） 島内観光						
		家畜／ペット									
	TEL 携帯	0980-49-2323 090-3790-8967									
	職業	農業	民家泊中に、手伝いを協力する物がある		(あり) / なし						
	親戚	備考	食事の手伝い								
	受入中に、父母が昼 / 夜に仕事がある		あり / (なし)								
父 / 母 昼 / 夜		備考									

民家 ID		氏名	ウチマ キク 内間 キク	年齢	74	家族構成				受入人数	受入性別
				性別	女	氏名	年齢	続柄	性別	4 ～ 6 人	男
127	〒住所	905-0502	沖縄県国頭郡伊江村字 東江前 2131	喫煙者	有り	勝徳	58	子	男	体験内容	
		トイレ		洋	農業体験（サトウキビ・野菜） 沖縄料理体験 クラフト体験 ジェルキャンドル作り						
		家畜／ペット									
	TEL 携帯	080-3826-3540									
	職業	農業	民家泊中に、手伝いを協力する物がある		(あり) / なし						
	運転手あり	備考	島内案内や送迎								
	受入中に、父母が昼 / 夜に仕事がある		あり / (なし)								
父 / 母 昼 / 夜		備考									

民家 ID		氏名	シモジョウ トモコ 下門 朋子	年齢	47	家族構成				受入人数	受入性別					
				性別	女	氏名	年齢	続柄	性別	5 人	両					
294	〒住所	905-0504	沖縄県国頭郡伊江村字 東江前 742	喫煙者	有り	正樹	46	夫	男	体験内容						
		トイレ			沖縄料理 クラフト体験 魚釣り体験 戦跡めぐり・島内観光案内											
		家畜／ペット														
	TEL 携帯	090-5386-1707			穂乃花	14	子供	女								
	職業	農業														
	民家泊中に、手伝いを協力する物がある										(あり) / なし					
	娘・孫	備考	島内案内や送迎													
受入中に、父母が昼 / 夜に仕事がある				あり / なし												
父 / 母 昼 / 夜				備考												

- 4 -

必ず、お読みください。

※学校様これは記入例です

アレルギー調査・生徒情報入力順序

A→生徒番号・名前・フリガナ・組（クラス） 民家班（組・班がなければ不問） B→食品アレルギーある時記入例→対応へ記入
 C→エビエンの有無 D→食品アレルギー（備考）
 E→動物アレルギー有無 F→その他アレルギー有無
 G→現地で起こりうる重大注意事項

YD09231	こころ中学校	アレルギー調査・生徒情報	
2025 年 10 月 29 日 水曜日			

生徒番号	名前	フリガナ	組（クラス）	民家班	
A 3001	伊江島 こころ	イエジマ ココロ	1	1	

B					
1	食品名①	小麦	対応⇒	完全除去・調味料成分すべてダメ（サンプルです）	
2	食品名②	日本そば	対応⇒	完全除去・調理器具・食器・調味料ダメ（サンプルです）	
3	食品名③	卵	対応⇒	完全除去・調味料成分は大丈夫（サンプルです）	
4	食品名④	豚肉	対応⇒	宗教の為（サンプルです）	
5	食品名⑤		対応⇒		
6	食品名⑥		対応⇒		
7	食品名⑦		対応⇒		
8	食品名⑧		対応⇒		
9	食品名⑨		対応⇒		
10	食品名⑩		対応⇒		

C	食アレルギーでエビエ⇒		重度なアレルギー・受入先が不安な時は代替食で対応します。		
	食品に対する備考欄↓（下の枠へ）				
D	重度なアレルギーの為、家から持参します。（例サンプル）				
	動物アレルギー情報↓（下の枠へ）				
E	動物全般（例サンプル）				
	その他・アレルギー情報↓（下の枠へ）				
F	ソバの枕は NG です（例サンプル）				
	現地で起こりうる重大注意事項（素行） ※該当するものがあれば必ずご記入ください。				
G	（例サンプル） 支援学級の生徒です。とか すごくやんちゃな生徒です。とか ませています。喫煙歴があります。等々をお願い致します。				

アレルギーをお持ちの生徒様について

近年、アレルギー対応に関しては、レトルト食品など安全な食品を生徒様自身で持参いただくケースが主流となっております。つきましては、該当する生徒様がいらっしゃる場合は、必ず事前に保護者様へご案内いただき、必要に応じて食品をご持参いただくようご対応をお願いいたします。

なお、弊社でもアレルギーフリーの 3 食対応メニューをご用意することは可能ですが、数や内容に限りがあるため、できる限りご家庭にて安全な食品をご準備・ご持参いただくことを推奨しております。

（ご希望の場合は、追加料金 2,000 円～ 3,000 円にて承ります）

本隊当日の流れ

船からの下船は、陸を見て右側降りてくださいい学校名を持ったスタッフがいます指示に沿って入村式会場流れ移動してください

整列のし方受け入れ民家さんが組・班・名前・記載のプラカード持って並んでいます、その前に立一列並んで下さい。（**整列の順は話し合いて決める**）整列後・歓迎の琉球舞踊・生徒代表挨拶・学校代表挨拶・民家代表挨拶・その他連絡・民泊の説明・その後全員で挨拶をし民泊のスタートです・民家さんと一緒に港にある荷物を取り各家庭へ、**先方も港へ移動し打ち合わせをお願いします。**

※滞在中島内観光（見回り）希望の際は、事前にお連絡ください。（弊社スタッフが案内します。）
 ※当日先生方が自由に使える車 1 台用意します。（無料）8 名乗り
 ※追加で車・自転車・バイク等がある時は、TM プランニングへ（0980-49-5208）まで。

弊社民家割当ては、全人数数1件民家5.7名計算で民家割当てを出しており、最近の物価高騰のため5名6名でお願いしています。最大人数7名まで（割当の、民家さんが、余ってもかまいません。ご協力お願いいたします。）民家割当てで3名以下を必ず、お読みください。割当てをした際（1泊3名割当ての際1件民家3000円を負担お願いします。）×泊数2

下記の生徒割当てホームでは民家番号・民家名・次に民家に飼われている家畜・ペットの有無に受け入れ希望性別の記載があります。それを参考に生徒割をお願いします。次に学校が決める組・班を入力次に生徒番号をお願いします（アレルギー調査と同じ番号でお願いします。）次に性別・名前・フリガナの順に入力をお願いします。※**追伸・民家が都合で変更になることもご理解ください。**

提出期限は、実施日の3週間前までをお願いします。

学校名		*下記の欄に生徒情報を、入力ください。1件当たり8枠ありますが、葬社のシステム上、余りの枠がある際もセルは削除せず返してください。 ※各民家の都合により、変更がある場合も書きず御了承下さい。									
民家番号	民家名	家畜・ペット	受入性別	組	班	生徒番号(出席)	性別	生徒名	ふりがな		
1	101	伊江島 花子	犬・猫	男・女	1	1	3001	女	伊江島 こころ	イエジマ ココ	
	101	伊江島 花子									
	101	伊江島 花子									
	101	伊江島 花子									
	101	伊江島 花子									
	101	伊江島 花子									
	101	伊江島 花子									
2	102	伊江島 太郎	牛・やぎ	男子	3	2					
	102	伊江島 太郎									
	102	伊江島 太郎									
	102	伊江島 太郎									
	102	伊江島 太郎									
	102	伊江島 太郎									
	102	伊江島 太郎									
3	103	伊江島 こころ	なし	女子							
	103	伊江島 こころ									
	103	伊江島 こころ									
	103	伊江島 こころ									
	103	伊江島 こころ									
	103	伊江島 こころ									
	103	伊江島 こころ									

サンプル！上のホームは民家（民泊先）＋生徒割当てホームサンプルです。（別にあります）

①生徒の皆さんをお預かりするにあたり、私たちは常に真剣に緊張感を持って慎重に対応しております。とくにアレルギー情報や個人情報につきましては、現場での対応に直結するため、事前の情報共有は非常に重要です。
本プロジェクトは、学校様と受け入れ民家側の「共同の体験活動」であり、互いの役割が噛み合って初めて成立するものと考えております。つきましては、生徒さんの状況について、できるだけ分かりやすく整理された情報をご記入ください。
※特に配慮が必要ない場合は、該当欄は空欄のままでも問題ございません。

②重要：情報提出がバラバラになることで、現場での対応ミスや安全管理上の支障が出るケースが発生しており、やむを得ず以下のルールを設けております。
本シート以外での情報提出（別紙・口頭・メール等）はご遠慮ください。情報の取り違い・漏れを防ぐため、全ての情報はこのシート内で完結させてください。万一、別形式でご提出があった場合、当方ではその情報の確認・管理に関する責任を負いかねます。
やむを得ず別紙資料が必要な場合は、該当生徒の入力シート内にスクリーンショット等で添付してください。上記をご確認のうえ、生徒入力シートから順にご入力をお願いします。

③生徒の皆さんがそれぞれにとって充実した体験を得られるよう、民泊期間中の関わり方や配慮などについて、事前に学校の先生方とも意見を交わしながら、受け入れ側と一緒に準備を進めたいと思います。
特に、個別にサポートが必要な生徒様がいらっしゃる場合も含め、「みんなで楽しい思い出をつくる」ことを目的とした打ち合わせができればと考えております

104

島袋 健次 様

ココロ
学校名 こころ中学校

学校住所 〒905-0503 沖縄県国頭郡伊江村川平 520-2

1 泊 3 食

日付	集合場所	日 程	食事	宿泊
1/1 (水)	9 : 10	駐車場にきちんと停めましょう。 伊江港集合 みんなで迎えましょう（時間厳守）		
		各家庭に帰り 家庭のルールや体験内容を話し合しましょう。 体験中伊江島の戦跡を案内説明して下さい。 暑い季節になりました、水分の補給の声かけをお願いします。		
		修学旅行で思い出に残るのは、心のこもった料理です。 みんなで作りましょう。 生徒さんの使う寝具類は、常に清潔にしましょう。		
1/2 (木)	12 : 10	民家さんへ、タバコは生徒や先生の前では吸わないように！！ 伊江港集合 退村式 時間厳守 民家チェックをして下さい。		

8 組

1 班

アレルギーの確認を本人達と必ずして下さい！

	性別	生 徒 名	ふ り が な	備 考
1	男	伊江 太郎	いえ たろう	
2	男	城山 太郎	しろやま たろう	
3	男	川平 太郎	かわひら たろう	
4	女	西崎 花子	にしざき はなこ	
5	女	真謝 花子	まじゃ はなこ	
6	女	阿良 花子	あら はなこ	

キリトリセン

※学校要望が有る場合、事前に連絡頂くと記載可能

緊急連絡先

(株) こころ
0980-49-5545
(夜間は転送対応となります)
玉城 譲 (携帯電話)
090-2000-9247



伊江島ってどんなところ？

伊江島のオジー・オーバーは、やさしくて元気です。すぐに仲良くなるよ。
島は青く透き通った海や青い空がとっても綺麗です。島一番のシンボル山城（グスクヤマ）頂上へ登ると島全体が見えます。
あとは沖縄料理!! 皆さんの地元では食べたことないメニューが沢山あります。お楽しみ!
あとは何か気になる時や体調が悪い時は、すぐにオジー・オーバーへ伝えてね。

島の人は明るくておしゃべりが好きな人が多いです。早く馴染んで第二の故郷作りを楽しみましょう。

大戦後、焼け野原になり草木ひとつ無い島をここまで復興させ、沖縄県内ではトップクラスの第一次産業の島になりました。どっぷり島人（しまんちゅ）体験をしましょう。

伊江島は、第二次世界大戦で地上戦があった島です。多くの尊い命が失われた島です。数々の戦績があり平和学習も民家さんと一緒に学べます。



民泊で知っておいてほしいこと

伊江島は熱帯・亜熱帯地域の為、ハエ・蚊・ゴキブリ・ヤモリ・アリ・ねずみ・その他、虫が出ることもあります。その時は慌てずにオジー・オーバーへ伝えて下さい。



民泊のルール

- 各家庭についたら自己紹介をし、各家庭にあるルールについて話し合ってください。（ルールを守りましょう）
- 18 時以降は、自分勝手に家の外へ外出は禁止です。何かしたい時は必ず民家さんへ伝えて下さい。

伊江島・民泊で用意する持ち物

1. 洗面用具（歯ブラシ・タオル・バスタオル等・寝着物）
2. 体験で着る服（体操着など）
3. 運動靴（活動しやすい・安全な靴）
4. 海の散策で履くビーチサンダル・クロックスなど
5. 各自こだわりのアメニティなど（シャンプーやリンスなど）
6. 発熱や腹痛など体調不良時に、応急処置のためにお子様へ日頃からお使いの薬を持たせて下さい。
7. 健康保険証
8. ドライヤー各家庭に 1 台はあります。

伊江島緊急フローチャート

事件・事故・火事・急患 発生

修学旅行引率教師
旅行社エージェント

(株) こころ
TEL 0980-49-5545
(夜間は転送対応となります)
玉城 譲 (携帯電話)
090-2000-9247

119番通報・110番通報

伊江村立診療所

沖縄県国頭郡伊江村東江前459
TEL 0980-49-2054 FAX 0980-49-5851

伊江駐在所

沖縄県国頭郡伊江村東江前48-2
TEL 0980-49-2314

川平駐在所

沖縄県国頭郡伊江村川平437-2
TEL 0980-49-2313

伊江村消防団(伊江村役場)〈緊急の場合に弊社が対応しております〉
沖縄県国頭郡伊江村字東江前38番地 TEL 0980-49-2001

第11管区海上保安本部名護海上保安署

沖縄県名護市宮里452-3 TEL 0980-53-0118

沖縄県北部福祉保健所

沖縄県名護市大中2-13-1 TEL 0980-52-2714

上位診療機関

上位警察機関

日中:ドクターヘリ

夜間:緊急搬送船

24時間:沖縄本島の病院(移動可)

沖縄県立北部病院

沖縄県名護市大中2-12-3
TEL 0980-52-2719

公益社団法人 北部地区医師会 北部地区医師会病院

沖縄県名護市宇茂佐1712-3
TEL 0980-54-1111

沖縄県本部警察署

沖縄県国頭郡本部町大浜850-1
TEL 0980-47-4110

民家体験学習泊のお願い

1、民家体験学習泊利用時の持ち物

- [1] 洗面用具（歯ブラシ・タオル・バスタオル等・寝着物）は各自で持参してください。
 - [2] 作業服（体験学習のしやすい服装）準備。
 - [3] 作業靴（汚れてもいい物、動きやすく安全性のあるヒールの低い物）の準備。
 - [4] エプロン・三角巾があれば便利（強制ではありません）。
 - [5] ビーチ散策を行う場合がありますのでマリンシューズを準備。
 - [6] その他各自で使用している物で、特殊な物。
- ※ドライヤーは民家に一個あります



2、その他お願い

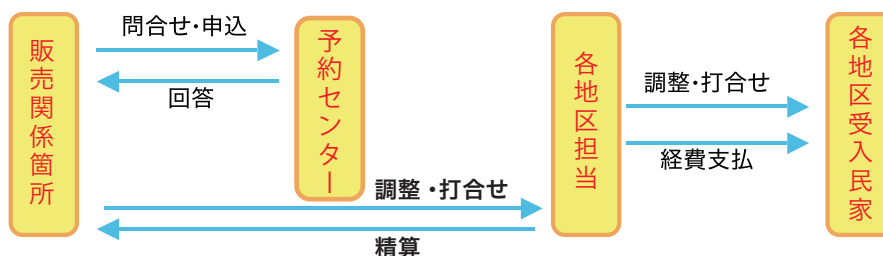
- [1] 沖縄文化は、入浴は基本的にシャワー主体です。15-20分程度ですませましょう。
- [2] 事前に皆さんの顔写真とか、プロフィールとかあればありがたいです。（グループごとにかまいません。必ず学校名と民家名（フルネーム）を記入下さい）
- [3] 買い物とか個人的な用事がある場合は、家族に相談をして一緒に出かけてください。（個人行動はしない）
- [4] 先生方は、既存する宿泊施設の利用をお願いいたします。（民家体験泊も可能ですが、メニューも同じになります）
- [5] 先生方の家庭巡回も極力控えて頂きたい。
- [6] 民家体験学習泊利用時の料金は、請求書を発行し、前払いをお願いしていますのでご理解ください。
- [7] 民家の諸事情により直前に変更になる場合もありますので予めご了承願います。
- [8] 民泊受入責任を果たす為に、事前の情報開示と緊密な連携・相談が不可欠ですその事と個人情報の保護は、相反するものではないと考えます。食物や動物（犬猫）やハウスダストなどのアレルギー情報や、身体的な問題など民泊をするに当たって、非常に重要な情報となります。お互いのミスマッチを防ぐ為に、必要に応じての情報開示と相談をよろしくお願い致します。

3、当社の対応

- [1] 先生方の案内（宿舎への移動、緊急時の対応等）は、当社で対応します。
- [2] 緊急時の対応としまして車輛1台と、スタッフ1名を24時間対応で配置し、連絡体制をとります。
- [3] その他、当日の状況判断で対応

民家体験学習泊の申込方法手順

【受付フロー】



1、お問合わせ・お申込み

- ・申し込みに関しては、FAXにてお申し込み下さい。

予約センター

★休日：土日祝祭日

E-mail: yoyaku@tmp.co.jp

- ・仮予約の預かり期限は予約受付日より3週間とさせていただきます。3週間後自動的に予約を取り消しますのをご了承ください。
- ・提案先学校が特定できない中での予約が受付できません。又、学校名の変更もできかねますので、ご了承ください。
- ・変更、取消は必ずFAXにてご連絡ください。
- ・資料は、HPよりダウンロードしご利用ください。

2、予約完了書の返信

- ・仮予約確認書、正式決定通知書は、予約受付センターより送付いたします。

3、決定・取消について

★決定後は各地域担当者と打ち合わせをお願いします。

- ・受入民家予定リストは各地区事務局より実地日の2ヶ月前にメールにて送付しますので、アドレスと人数をFAX下さい。
- 民家名簿に合わせて、グループ毎の生徒名簿をメールにて返送下さい。但し、民家の諸事情により直前に変更になる場合もありますので、予めご了承下さい。
- ・変更、取消は必ずFAXで連絡をお願い致します。
- ・取消料に関しては、原則下記の通りとさせていただきます。

●団体様の全取消料 1ヶ月前

1ヶ月前より	20%
2週間前より	50%
3日前より	70%
前日 17時以降	100%

前日午前10時以降の
キャンセル受け
100%





伊江島民家体感学習泊のご案内

第二の故郷作り体験

受け入れ人数1日1校 250 名まで ※受け入れ人数、軒数に多少変更がございます。

やさしい島の人たちと、心ふれあうひととき。

大戦後、焼け野原になり草木ひとつ無い島をここまで復興させ、沖縄ではトップクラスの第一次産業の島です、どっぴりと島人(しまんちゅ)体験をしましょう。

我が家の子供たちのように育てたく、受け入れ、心待ちにしています。

アットホームな、たあ〜ちみいぬしまーしこい(第二の故郷作り)体験に参加しませんか。

《島人体感学習泊の特徴》

1. 離島で船の体験ができます。
2. 機械化農業の進んだ島です。
3. 一島一村のため、気心があります。
4. 平和学習も可能です。
5. 24時間対応しております。
6. 我が子を15歳で自立させるための教育をしているため、子育てが上手です。
7. 民家同士が近い位置にあります。



新施設〈体験農場〉完成



民家と一緒に季節の野菜作り体験も出来ます。



■ 行程スケジュール(1泊3食)

1 日 目	15:30	伊江港着・入村式
	15:50	各家庭へ移動
	16:00	体験開始 文化体験等色んな体験ができる。家業・農業・漁業体験
	17:00	夕食作り みんなで食事を作ろう。終わり次第入浴(シャワー)
	18:30	大家族での夕食 沖縄料理 食事後三味線、琉球舞踊も
	22:00	就寝おやすみなさい
.....		
2 日 目	06:30	起床朝食作り
	07:30	朝食
	08:30	各家庭での体験 空き時間を利用して島内視察
	10:30	昼食準備
	11:30	昼食
	12:00	帰宅準備
	12:10	伊江港集合退声式
	13:00	伊江港出発

行程プログラムは、あくまでも参考です。各家庭で素晴らしいスケジュールを企画しています。

● 家族との交流、場合によっては全体での交流も企画できます。

料金／1泊:3食 9,500円(税別)

料金内容

島人体感費用、食事経費、諸経費、保険料金

料金／2泊:5食 18,500円(税別)

※料金は、改正する事がある為、ご予約の際は、料金を再度ご確認ください。
※1食追加の場合 2,000円の追加料金がかかります。

ちよこうとお邪魔お宅訪問 へいさ〜り(ごめんください)と 一言かけてお邪魔します体験

各地到着後それぞれの交通手段で地図を持ち、民家へお邪魔してみませんか。



コース

料金／内容

日帰りコース

5,220円(税別)

おまかせ体験・手作り昼食・島内散歩
どっぴり生活体験・保険料金

安全対策マニュアル

学校の体験学習に伴う農漁業家（以下「農家等」という。）への民泊受け入れにあたり、下記のとおり安全対策を確立する。

基本事項

実施組織と学校は連絡体制を確立する。

実施組織と学校は現地に安全対策本部を設置する。

事前の準備

(1)学校は生徒に対し緊急時の対応方法を周知する

- ・ 生徒への指導、緊急時の対処方法、緊急避難場所の周知など
- ・ 持病を持つ生徒の確認と実施組織への連絡（アレルギー、喘息など）
- ・ 健康保健証のコピーを持参
- ・ 病歴・禁忌薬・主治医の連絡先・緊急対処法の確認
- ・ 保護者への事前の説明及び保護者の同意書の提出

(2)学校は、実施組織と連絡を密にし、教員に緊急時の対処法を徹底する。

(3)実施組織は、農家等への事前説明会で注意事項を徹底する。

- ・ 病気、負傷時の対処の指導
- ・ 連絡先の徹底
- ・ 生徒の持病と対処法の連絡
- ・ 安全対策マニュアルの周知
- ・ 農機具等の使用の注意
- ・ 家畜等の対処の注意
- ・ 衛生面への注意

(4)消防署、警察署、保健所、持病への事前連絡と協力依頼及び休日当番医を確認する

（学校は、関係官庁、病院への問い合わせ並びに協力依頼文書を事前に送る）

(5)連絡用車両の確保、受入農家等との連絡体制の確立。

火災・天災

(1)農家等は安全対策本部へ通報する。

(2)安全対策本部は生徒の安全を確認し、以後の方針を決定する

火 災 宿泊所の確保、交通手段の確保、生徒の移送

地 震 緊急避難場所までの交通手段の確保、点呼、宿泊所の確保

その他 火災・地震に準じる

※予め緊急避難場所を指定する（役場、直近の集会所など）

(3)実施組織と学校は協議結果により必要な処置をとる。

(4)連絡通報できない災害時には、各農家等の指示により避難場所に避難する。

（実施組織と受け入れ市町村及び学校の事故対策本部は以後の対応を協議する。）

病気・負傷・事故

(1)各農家等の判断で最善の方策をとり、軽微な場合は農漁業家で治療する。

(2)各農家等は、安全対策本部に連絡する。

(3)安全対策本部は内容を確認し、対処法を検討、判断する。

(4)安全対策本部は農家等に連絡する。

※病院に行く場合は基本的に学校の引率者が連れて行く。ただし、緊急の場合は、各農家等が連れて行くこと。（必ず保険証を持っていき、診療料を支払った場合は領収書を保管すること。）

家具・農機具などの破損

(1)農家等又は生徒は、安全対策本部に連絡する。

(2)安全対策本部は対処法を検討、判断する。

・ 破損状況の確認など

・ 必要に応じて保険により修理又は補修などについて検討する（修学旅行保険、国内旅行損害保険、学校旅行総合保険）

火災・緊急時の119番通報メッセージ

☆落ち着いて、次の項目にそって通報してください。

1 1 9 番 通 報 メ ム オ

1 火事ですか・救急ですか？

火事です・救急です

2 住所

〇〇市・区・町・村〇〇町〇丁目〇番〇号〇〇です（世帯主・名称等）

3 何が燃えていますか？（出火箇所は？）

どうしましたか？（どんな状態ですか？）

〇〇の〇〇が燃えています。

病人・怪我人（人）がいます（〇〇な状態です）

4 目標となるものは？

近くの目標になるもの（学校・店舗・集会所など）

5 通報者の氏名

あなたの氏名

6 通報者の電話番号

電話番号

※この119番通報メモに通報項目を記入して、電話機の前などに貼っておくと良いでしょう。

衛生対策マニュアル

学校の体験学習に伴う農漁業家（以下「農家等」という。）への民泊の受け入れにあたり、下記のとおり衛生対策を実施する。

実施組織の対応

◇ 衛生講習会

・受入農家等に対し、食住毒の防止や食品の衛生、宿泊に伴う衛生対策等を内容とした説明会（講習会）を実施する。

受入農家等の対応

(1)食品衛生

◇ 調理従事者の心得

・受入農家等は、念のため事前に検便を実施する。
・手に傷のある人、下痢・発熱など健康状態の良くない人は、調理に従事しないようにする。
・特に、伝染病に罹患している者または疑いのある者は調理に従事しないようにする。
・調理の前や作業区分ごと、トイレの後などに、手指の洗浄・消毒を十分に行う。

◇ 調理室の衛生

・調理室内やその周囲はきれいに清掃し、整理整頓を心がける。
・ねずみ、ゴキブリ、ハエなどの侵入を防止し、調理室内に犬、猫などのペットは絶対に入れない。

・冷蔵庫内は、清潔にし常に適正温度で食品を保存する。

◇ 食品や食器の取り扱い

・食品や食器の洗浄・消毒は十分に行い、その保管についても衛生保持に努める。
・原材料購入する場合は、鮮度、衛生状態、品質、表示などを点検し、安全で適正なものであることを確認すること。
・まな板、包丁の衛生管理（洗浄・消毒・乾燥）には特に注意し「魚」、「肉」、「野菜」毎に使い分ける。
・ふきんは、消毒済みの清潔な物を使用し用途別に使い分ける。

◇ 冷凍した食材を使用する場合の取り扱い

・冷蔵庫の温度管理を徹底する。
・解凍は、冷蔵庫内かビニールの袋に入れ流水で衛生的に行う。
・解凍後の食材は、できるだけ早く調理し、使い残しをしないようにする。また、再冷凍は避ける。

(2)宿泊衛生

◇ 寝具の取り扱い

・シーツや布団等の寝具については、日光にさらすなど消毒をした清潔なものを使用する。

・シーツなど宿泊者の皮膚に直接接するものは、宿泊者一人毎に交換する。

◇ 風呂等の取り扱い

・風呂等の入浴施設については、浴槽の湯を常に清潔に保つなど衛生に努める。

・脱衣所の衣類カゴや足拭き等についても、清潔に保つようにする。

◇ トイレの取り扱い

・トイレは必要に応じて消毒するなどし、衛生に努める。

◇ 宿泊する部屋の取り扱い

・宿泊する部屋については、清掃を行うなど清潔に保つよう努める。

◇ 給水施設

・水道水その他飲用に使用する水は、衛生的で十分な量を供給する。尚、水道水以外の水を使用する

場合は、水質検査により「飲用適」の水を使用すること。

※井戸水を使用する場合等は、事前に「水質検査」を受けること。

◇ 事故等の対応措置

・宿泊等の障害、事故等の発生に備えて救急薬品及び衛生材料を適切に整えておく。

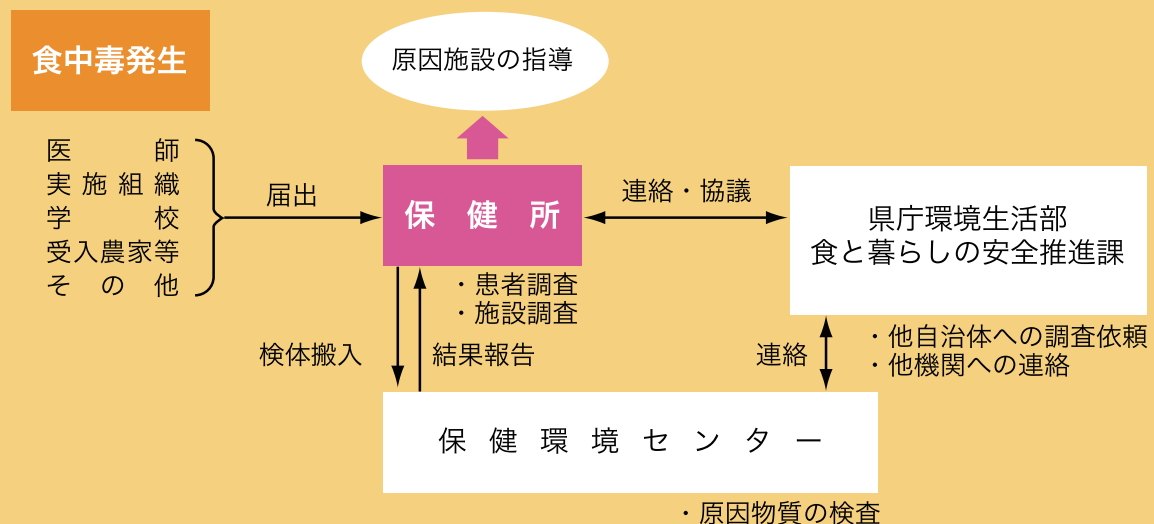
◇ その他

・洗面所及びトイレの手洗い所には手洗い用石けん（ポンプ式等）を設置し、清潔な手ふき・タオル

を備えておく。

・宿泊施設となる家屋の周囲の衛生についても注意すること。

食中毒発生時等の連絡体制（連絡網）イメージ図



伊江島は沖縄本島の北部、本部半島の北西約9キロに位置する
一島一村の離島です。本部港から出航するフェリーに乗り30分。



レンタサイクルを利用する旅行者のみなさんへ 伊江村民からのお願い

道路交通法上、自転車は車両の一種であり、道路を通行する場合は車両として交通ルールを遵守し、交通マナーを実践しなければなりません。

本村滞在中、自転車を利用する場合は、下記のことを守り、楽しい旅になるよう期待申し上げます。

1. 自転車は道路左側を必ず1列で走行して下さい。
※競争や横列走行、ジグザグ運転は絶対にしないで下さい。
2. 交通信号を守り、交差点等では停止又は徐行して安全確認し走行して下さい。
3. 自転車を停める場合は、歩行者や交通の妨げにならないよう片付けて下さい。
4. 二人乗りや飲酒運転は禁止です。
5. 傘をさしての自転車の運転や、携帯電話を使用しながらの運転は禁止です。

安全確認を忘れずに!



運転中の携帯電話、
傘さし運転は

やめましょう!



フェリー運航時間

平常	伊江港発	8:00	10:00	13:00	16:00
	本部港発	9:00	11:00	15:00	17:00

7/21~ 8/31	伊江港発	8:00	10:00	12:00	14:30	16:30
	本部港発	9:00	11:00	13:30	15:30	17:30

しまんちゅ

島人体感学習泊

青く透明な海での、さまざまなマリン体験は最高だ！

マリンジェット



海の上を滑走する水上バイク。マリンスポーツの定番、マリンジェットはスピード感あふれ、気分爽快です。※ライフジャケット着用、インストラクターが同乗します。

ドラゴンボート



マリンアクティビティーの定番であるドラゴンボートは、一度に6～8人まで乗る事が可能。人気No.1のトーイングスポーツで、豪快な海のドライブへGO!! きっと沖縄海遊びの楽しい思い出になります。※ライフジャケット着用

シーカヤック



自然を誰もが海から楽しんでいただけるのがシーカヤック体験「海のお散歩」です。沖縄の青く鮮やかな珊瑚礁が広がる美しい大海原をシーカヤックで漕ぎ出してみませんか。澄んだ青空の下、海原を独り占めしたような体感はあなたを開放してくれること間違いなし！※ライフジャケット着用

体験ダイビング



一度はダイビングをしてみたい。海の中をのぞいてみたい。でも、自分にできるかちょっと不安。本格的に始める前にとりあえず一度試してみたいと考えている人のためのコースが、「体験ダイビング」です。インストラクターが、ダイビングの基本的なルールや注意点、器材の使い方、水中の楽しみ方などをご説明します。そして実際に器材をつけて水中ヘトライ。陸上とは全く異なる水中世界を心と体で堪能できます。

シュノーケル



「沖縄の海をシュノーケリングで覗いてみたい」「ダイビングはどうか、シュノーケリングなら出来そう」。シュノーケリングコースはそんなあなたにピッタリの内容です。シュノーケリングの専門スタッフが同行・監視致しますのでお子様でも安心です。サンゴの綺麗なポイントや、熱帯魚の多いポイント、クマノミが見られるところなど、シュノーケリングに最適なポイントで遊ぶことが出来ます。※ライフジャケット着用

民泊オプション民家マリン体験(伊江島)

マリンID	コース名	内 容	受入機関	受入人数	所要時間	服装	指導者
PT01	体験ダイビングバック	ダイビング+バナナ+施設使用料+シャワー	通年	15名～	終日	※1	—
PT02	ボートシュノーケルバック	シュノーケル+バナナ+施設使用料+シャワー	通年	15名～	終日	※1	—
PT03	ビーチシュノーケルバック	シュノーケル+バナナ+施設使用料+シャワー	通年	15名～	終日	※1	—
PT04	カヌーバック	カヌー+バナナ+施設使用料+シャワー	通年	15名～	終日	※1	—
101	体験ダイビング	水中の生き物を目の前で観察	通年	15名～	約110分	※1	1/1名
102	ボートシュノーケル	ボート/ビーチエントリー 色鮮やかな魚たちを見てみよう！	通年	15名～	約80分	※1	6/1名
103	ビーチシュノーケル	ボート/ビーチエントリー 色鮮やかな魚たちを見てみよう！	通年	15名～	約80分	※1	6/1名
104	カヌースクール	2名乗りのカヌーにて海上散歩	通年	15名～	約50分	※1	10/1名
105	バナナボート	8～10名乗りのバナナ型のボートにまたがり水上滑走	通年	15名～	約15分	※1	10/1名
106	マリンジェット	スリル満点のジェットに乗り水上滑走	通年	15名～	約10分	※1	1/1名

※1水着・バスタオル・着替え・ビーチサンダル・防寒着(時期より) ※2料金は、改正する事がある為、ご予約の際は料金を確認下さい。
※バック以外のメニューは別途ビーチ施設清掃管理料：¥100(税込) と シャワー料：¥200(税込)になります。

※マリン体験の内容が決まり次第マリンスケジュールを作成いたします。

できる限りご希望にお答え致しますのでご相談ください。

※マリン体験実施は人数にもよりますが最終日(伊江島からの出発日)は時間的に厳しくなると思いますので、伊江島到着日又は2泊3日の2日目等がおすすめです。

※伊江ビーチは予約で押さえる事ができなため他校と重なることもございます。予めご了承ください。

※マリン体験は事前に海の体験学習参加申込書(病歴調査表)の提出が必要になります。保護者捺印がある物に限ります。体験学習参加申込書(病歴調査表)は街タレント企画、ホームページ資料ダウンロードできます。

※マリン体験を安全に実施するためにグループ別に行っております。コチラで作成したスケジュール表に基づき学校側でグループ分けをお願いしております。(参加者サイズ表も兼ねています)

※書類は不備有無のチェックの都合上**実施2ヶ月前の提出**をお願いしています。**期日までに書類が揃わない場合は参加できなくなる事があります。**

マリン体験の参加者の増減は速やかにお知らせください。人材・器材の手配関係上ご理解の上宜しくお願い致します。

マリン体験全取消料

・1ヶ月前より20%、2週間前より50%、前々日より70%、前日17:30以降100%

各マリン体験の減員

前々日より50%、前日12:00以降100%

サンプル スケジュール 2泊3日(2日目)【1日コース】 TPO3 ビーチシュノーケルバック《240名》

	1 班	2 班	3 班
8:00			
8:30	ビーチ集合 準備・事前説明		
9:00	シュノーケル	バナナボート	
10:40		シュノーケル	バナナボート
11:20	バナナボート		シュノーケル
12:00			
12:00	5 班	6 班	7 班
12:30	ビーチ集合 準備・事前説明		
13:00	シュノーケル	バナナボート	
14:40		シュノーケル	バナナボート
15:20	バナナボート		シュノーケル
16:00			

伊江島観光ガイド

- 人口：4,371 人 (2023 年 1 月 31 日現在)
- 世帯数：2,272 世帯、8 区の集落 (2023 年 1 月 31 日現在)
- 概要：伊江村は、沖縄本島北部の本部半島の北西 9 km の位置にあり、面積は 22.77 km²。北海岸は約 60m の断崖絶壁が連なり、南側にかけて緩やかな傾斜の地形。南海岸はほとんど砂浜、中央やや東よりに標高 172m の城山があります。地質は琉球石灰岩土壌からなる弱アルカリ性に属し、有機物腐植に富まず畑地としての耕作は容易だが、保水力は乏しい地質です。気候は、亜熱帯性で平均気温 23℃。
- 産業
 - 【農業】花汗栽培 (主に電照菊)、葉タバコ、サトウキビ、野菜 (主に冬瓜)、島らっきょう、果樹
 - 【漁業】漁獲量は減少傾向にあるが、ソデイカ漁は比較的安定している。
 - 【畜産】肉用牛 (黒毛和牛)、137 戸で 5,089 頭と年々多頭化傾向にあり品質系統も良い。
- 特産品
 - ビーナツが有名。紅うむかん、プルプル、ウムクジ。らっきょう漬、ニンニク漬、ベビーカボチャ漬、さらにベピーメロン漬。もずくも有名。



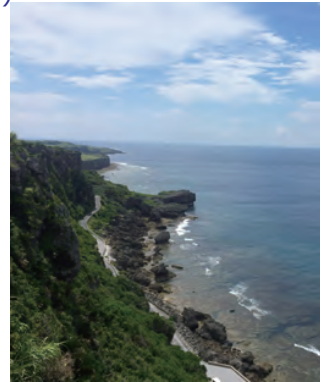
城山 (ぐすくやま) 方言タッチュー

島の中央やや東寄りにある海拔 172m の岩山で村外からは「伊江島タッチュー」の名で親しまれています。城山は、島より 7 千年も古く、世界でも珍しいオプスクレープ現象 (古い岩盤が新しい岩盤に潜りこむ中で一部が剥がれて新しい岩盤の上に乗る現象) によって形づくられました。この現象は、理論として語られていたが実際に見るのは世界でも伊江島しかありません。鳥帽子を思わせる独特な形から古く 5 と——から近海を航海する船が目印にしていました。また、航海の安全と健康あるいは豊作を祈願する城山御嶽があります。[城山は、かなづちでたたくと火がでるとも言われてきた山。] 注意・雨の日は滑りやすいので注意。・走って上がらない。・頂上でふざけない。・落ちた人はいない。



湧出展望台 (わじいー)

島の北西岸に位置し、水が湧き出ることから「湧出」をいう。昔からの大事な水源地として今なお飲料水として使用されています。この場所は当時、岩間を通して水を汲みに行っていたが、戦後、米軍らの手によって輸送管路が設置され便利になり、水不足に悩んだ島もたちまち水のあふれる島になった。現在は、島の水源地を海底送水 (本部半島) によって生活をしています。この一帯は 60m を越える断崖絶壁が連なり、潮の干潮や空の色によって様々な姿をみせ、伊江島随一の奇観を呈しています。伊江島にはため池が、大小合わせて約 40 個 (70 万トン) 現在、地下ダムを建設中 (135 万トン)



アーニーパイル記念碑

世界的に有名な従軍記者、アーニーパイルは 1945 年 4 月 18 日、伊江島に上陸した米第 305 連隊と行動を共にし、戦場を取材中、日本軍の機関銃弾に倒れた。同記者は、戦場にあっても一般の兵士の不安や怒り、喜びや悲しみを愛情をもって報道しつづけた。遺体は粗末な木製の十字架のしたに埋葬されていたが、後に沖縄本島の陸軍墓地、そして、ホノルルの国立墓地へ移された。彼の戦死の地には、米軍の手によってこのアーニーパイル記念碑が建てられた。



GI ビーチ

名前は GI (ジーアイ)。何でもかつては米軍専用ビーチだったからそう呼ばれるとか。最近では本島では自然なビーチがどんどん減っている中、島の南側に位置する自然ビーチ。入り口は、ニャテイヤ洞の東側の農道より海岸へ向けて進むと、ひらけた駐車場から下って行き目の前にはエメラルドグリーン



ハブのいる島といない島

琉球列島の 50 余りの島々には、宮古島や与那国島のように、ハブのいない島もあります。那国島のように、ハブのいない島もありません。ハブのいる島といない島が、一つ置きになっているという言い伝えがありますが、図に示すように、実際には規則性はありません。「ハブはどんな所にいるか」とよく聞かれますが、残念ながら沖縄県では、山や野原、畑、公園など、草や木のある所ならどこにでもいる可能性があります。ハブは夜行性なので、昼間は開けた所に出てくることはめったにありませんが、草むらや木の上、林の中など、日当たりの悪い所では気をつけましょう。

ハブの豆知識 ハブの感覚器官

ハブの目は、あまり良くありません。ハブはもっとずばらしい感覚器官を持っています。ハブの目と鼻の間には、小さくくぼみビット器官があり熱を感じる働きをします。ビット器官は 0.003 度の温度の違いでわかる、そうで、暗闇でも、獲物の体温を感じとり、正確に攻撃することができます。くっつけ、口の中の上あごにあるヤコブソン器官、臭いに非常に敏感な器官で、獲物をさがして、熱で獲物の位置を確かめています。



■ハブのいる島

沖縄の縮図が伊江島

なぜ伊江島に米軍が上陸したのか
この島に、日本最大の飛行場を作り航空戦での巻き返しを図ろうと軍民が一体になり飛行場建設をしていました、それを米軍が知り地上戦になった。
わずか、5 日間の地上戦でした。

この島すべてが焼き尽くされ、かろうじて原型が残ったのが、公益質屋と現在の旧学校だけでした。

さる大戦で伊江島での犠牲者は島民、日本兵、米軍、合わせて 3000 名以上に及びます。

戦後、残された島民は捕虜となり、慶良間諸島や沖縄本島へ強制的に送られました。



LCT 慰霊碑

1948 年 8 月 6 日米軍の不発弾輸送船 (LCT) が伊江港で大爆発を起きました。輸送船は島外で処理するため五千発のロケット弾 (125 トン) を積み込んだところ荷崩れを起こし爆発、輸送船は乗員ともども四散しました。折しも、本部港からの連絡船が入港し、波止場は到着客や出迎え客でこった返していたこともあり、102 人 (村内 63 人、村外 39 人) が死亡、73 人 (村内 41 人、村外 32 人) が負傷しました。現場はバラバラになった体の一部が飛び散り、島には診療所は無く救助にも手間取った。一家の大黒柱を失い、悲しみと生活苦にこの惨劇を忘れないようにと碑が建立された。



ニーバンガズィマール

太平洋戦争で、うるま市出身の佐次田秀順さん (当時 28 歳) と宮城県小林市出身の山口静雄さん (当時 36 歳) の二人の日本兵は、母国の敗戦も知らずに戦中、戦後の 2 年間 (昭和 20 年 4 月 ~ 22 年 3 月)、米兵の目を逃れて「ニーバンガズィマール」での樹上生活を送った。

厳しかった樹上生活の様子は、真鍋和子著 (1991 年発行) の「ぬちどうたから木の上で暮らした 2 年間」に記されている。「ニーバンガズィマール」のニーバンとはガズィマール (樹木) のある宮城家の屋号である。



芳魂之塔

パイル記念碑からわずか北側の高台には、沖縄戦で犠牲となった島民と軍人約 3500 人をまつた芳魂之塔がたてられている。沖縄戦の中でも激戦地として知られる伊江島で戦死した守備軍将兵約 2,000 人と住民 1,500 人、計 3,500 人が合祀されています。

伊江島戦では、伊江島地区隊 (井川正少佐指揮の下、第 2 歩兵第 1 大隊、独立機関銃中隊、速射砲中隊野砲小隊) のほとんどが戦死した一方、地元住民も女子看護班、女子協力隊、青年義勇隊などを編成して戦闘に参加し、犠牲者を出しました。毎年 4 月 21 日に平和祈願祭が行われています。



アハシャガマ

アハシャガマは伊江村東江前の耕作地野中にある自然壕で、東江前の住民や防衛隊の避難壕として利用されました。1940 年 (昭和 20 年) 4 月 16 日から始まった伊江島戦の激戦の末、アハシャガマに隠れていた村



民は、米軍がガマの前まで迫ってきた時、降伏して出てくるように、と呼びかけられましたが、捕虜になるのを恐れ、又、鬼畜米英と教育された人々は捕まったら女性は犯されてから殺され、男も惨殺されると教え込まれていたために、誰もこの狭い洞窟から出ようとしませんでした。民たちはガマの中央に集まり、防衛隊の機雷によって自決し、約 150 人の尊い命が失われました。

ニヤティア洞

島の南西の海岸線には多くの洞窟があり、ニヤティア洞は川平区西側にあります。海上からは大きな岩で死角になっており、戦争中は住民の防空壕として利用され、多いときは千人の命を戦火から守ったことから「千人洞 (ガマ)」とも言われるようになりました。また、昔から子宝に恵まれない婦人は、この洞窟を訪れ、洞窟内にある「カ石」を持ち上げるとその年から願いがかなうという言い伝えがあります。



団結道場

1953 年 (昭和 28 年) 4 月 3 日、米民政府は「土地収用令」を公布して、沖縄全県下で農民の土地を収用した。真謝、西崎区に始まり、1955 年 3 月 11 日から米軍はブルトーザーで住宅を壊し農作物を焼き払った。離島のために支援も得られず、また、軍用地問題で戦闘的に戦っていた沖縄人民が弾圧され、瀬長亀次郎ら指導者は刑務所に投獄されていた。島民は「乞食行進」を行い、全県を歩き世論に訴えた。この間 100 余人の逮捕者がでた。伊江島の戦いは、「土地を守る四原則」(一括払い反対、適正補償損害補償、新規収収反対) を貫く「島ぐるみ」の闘争の導火線となった。

土地収収、米軍演習の中で、多くの犠牲者を出す苦しみ乗り越え、1961 年 (昭和 36 年) に「伊江島土地を守る会」を結成するとともに「団結道場」を真謝に建設し、戦いを引き継ぐ多くの青年を教育してきた。



公益質屋跡

第 2 次世界大戦で日本軍は壊滅。住民を含めて推定 3500 人が犠牲となりました。米軍の攻撃を受けて村の建物はことごとく焼き払われ、かろうじて原型をとどめていたのがこの公益質屋の建物です。同施設は、1929 年に政府の融資を受けて設立された村営の金融機関でありましたが、当時は世界大恐慌期で村財政や村民の生活も苦しかった時代であったため、高利貸の暴利に泣く貧民を救う福祉施設であった。戦前のコンクリート建造物の研究でも注目されています。





株式会社こころ
こころハウス
伊江村東江前 640 番地
TEL : 0980-49-5005
E-mail : iejima.kokorohouse@gmail.com

株 式 会 社 こ ころ

〒906-0503

沖縄県国頭郡伊江村川平 357 の 2 番地

TEL **0980-49-5545**

FAX **050-3737-7878**

E-mail : kokorocop@gmail.com

予約センター [休日 : 土日祝祭日]



yoyaku@tmp.co.jp

TM.Planning

TEL **0980-49-5208**

FAX **0980-49-5211**